



# I.B.MUSEUM SaaS リニューアル情報 EXPRESS

発行元:早稲田システム開発株式会社 東京都新宿区高田馬場4-40-17 tel.03-6457-8585

✉ mapps@waseda.co.jp 🏠 www.waseda.co.jp/

Vol.14 2023.4.15 今回のテーマ | 移行方法と並行運用について

## 今回の内容

日頃は「I.B.MUSEUM SaaS」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

I.B.MUSEUM SaaS は今年でサービス開始から13年目に入りましたが、この3月末をもちまして導入施設数が500館を突破いたしました。これは、博物館の収藏品管理システムとしては突出したユーザ規模となります。この場をお借りいたしまして、ご利用いただいております皆様に心より御礼を申し上げます。

さて、このリニューアル情報EXPRESS でもたびたびお知らせしておりますが、弊社では現在もユーザインターフェイスの大規模なリニューアルに伴う開発日程や移行方法についての議論を重ねております。当初予定をもとに皆様のご意見も反映しながら調整を続けて参りましたが、このほど大枠の全体像がまとまりました。つきましては、急遽「移行方法と並行運用」に関する現状の計画について、詳しくご説明いたします。

今回実施するインターフェイスの全面リニューアルは、スマートフォンやタブレットでのご利用への対応という意味合いを多分に含んでおります。まさに時代の要請といったところですが、その一方で慣れ親しんだデザインが大きく変わること戸惑いを覚える方も少なくありません。前述の通りご導入館が500館を突破し、どう少なく見積もっても1千人以上の方々にご利用いただいている計算になりますが、地域の文化資産の情報を預かるシステムである以上は「慣れてください」「マニュアルを読んでください」で済ませるわけには参りません。

弊社では、今回のリニューアルで利便性が大きく向上することは確信しております。あとは心理的なご負担をどう抑えるかが焦点でしたが、リニューアル情報の公開が進むにつれて、ご要望をいただくことも増えました。長くこうした課題の議論を繰り返して参りましたが、その甲斐あって、現段階では最善と思われる方策がまとまりましたので、今回、この誌面にてご案内させていただく次第です。

## I.B.MUSEUM SaaS リニューアル情報 EXPRESS 発行予定

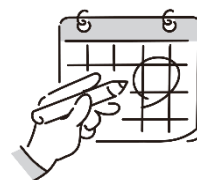
Vol.1	2022/1/31	リニューアル計画概要とログイン画面
Vol.2	2022/2/28	デザインコンセプトとホーム画面
Vol.3	2022/3/31	検索トップと検索結果一覧
Vol.4	2022/4/30	詳細画面の特徴
Vol.5	2022/5/31	データ登録方法とクリップリスト
Vol.6	2022/7/15	人物・名簿とメディア
Vol.7	2022/8/31	資料利用
Vol.8	2022/9/30	公開設定
Vol.9	2022/10/31	リニューアルQ&Aとここまでのまとめ (公開設定までを振り返り)
Vol.10	2022/11/30	分類・項目設定
Vol.11	2023/1/15	一括処理
Vol.12	2023/2/15	ユーザ管理
Vol.13	2023/3/15	ユーザ権限
Vol.14	2023/4/15	移行方法と並行運用について <b>Now!</b>
Vol.15	2023/5/15	帳票設定
Vol.16	2023/6/15	総集編 (Vol.1からVol.13までを1冊に)

Vol.14とVol.15の内容(順序)を入れ替えております。

ミュージアムと名が付く場所なら全国どこでもお邪魔する弊社ですが、皆様の施設と同様に、このコロナ禍を機にオンライン活用が進みました。つきましては、新インターフェイスへの切替にあたってオンラインをうまく活用しながらサポートをお届けいたしますが、事前にご不明点などが生じましたらいつでもご遠慮なくお問い合わせくださいませ。

では、現時点での移行スケジュールをご説明いたします。

移行方法（スケジュールなど）について



		弊社イベント	お客様イベント	
2023年	9月	一次開発完了	新規ご契約のお客様にご利用開始をお待ちいただく期間	
	10月	ベータ版リリース ※1		
	11月	ベータ版 オンライン説明会 ※2		
	12月			
2024年	1月	正式版リリース ※3	新規ご導入のお客様より新インターフェイスでのご利用開始	
	2月	お試し環境 準備		
	3月			お試し期間 ※4 (2023年9月までにご利用開始されたお客様)
	4月	二次開発開始		
	5月	個別説明会 移行フォロー ※3		本移行 ※5 ご準備が整ったお客様から新インターフェイスへ
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			
	12月			
2025年	1月		二次開発 リリース	
	2月			
	3月			
	4月			
	5月			

まずは前ページの日程表をご覧ください。こちらは、新インターフェイスのご利用開始前後のスケジュールの現段階でのイメージをまとめたものです。

現時点では、追加開発も含めて本年9月末までには開発を完了する見込みで、翌月中にはベータ版(※1)を公開する予定です。その3か月後に正式版(※3)をリリースし、弊社サポートのもと操作練習のお試し期間を経て本格的にご移行いただくこととなります。

では、日程イメージの中でポイントとなる点について、順にご説明いたします。

### ※1 ベータ版

現在、I.B.MUSEUM SaaS では、ご契約前に無料でお試しいただける「体験版」を提供しております。ご利用いただいた方もおられるかと存じますが、中にはサンプルデータが登録されており、入力・登録・検索・出力とほぼすべての機能を試用いただけます。

今回のリニューアルで設定しております「お試し期間」には、体験版と同様にほぼ全機能をご利用いただけるサンプル環境をご用意いたします。なお、この段階ではベータ版ですので、弊社開発部門による細部の調整作業が並行して行われることとなります。

### ※2 ベータ版オンライン説明会

ベータ版のご利用にあたっては、オンラインによる操作説明会を開催します。公開翌月の11月から来年3月にかけて、毎月1〜2回程度の頻度を予定しています。オンライン会議ツールの機能によりますが、各回ともご参加定員は特に設けず、何度でもご参加いただけるほか、質疑応答の時間を設け、終了後には個別質問にも対応させていただきます。

### ※3 正式版リリース

来年1月のリリースを予定する正式版は、原則として公開から3か月間は2023年9月以降にご契約いただいた新規ユーザ館のみのご利用となります。これは「移行」という障壁がないためですが、その分、混乱を避けるために2023年秋のご契約でも現行版を提供せず、正式版をお待ちいただくこととなります。

逆に、現行版をご利用中の皆様には、最長で半年近くにわたりベータ版をご試用いただけます。これは、当初は「準備期間が短すぎる」「もっと猶予がほしい」というご要望が強かったためですが、ここに来て「移行を早めたい」とのお声も聞かれるようになりましたので、※5の対応をご用意しました。

### ※4 お試し期間＝「練習」環境の提供

お試し期間は、リニューアル情報EXPRESS の第8号に掲載いたしましたQ&Aでのご説明の通りです。

前述のベータ版と、この「お試し期間」中にご利用いただくデータベースの最大の違いは、データの中身です。ベータ版に登録されているのはあくまでサンプルデータですが、お試し期間中にご利用いただくのは、正式版に登録された自館のデータです。また、I.B.MUSEUM SaaS はデータ項目を自由に変更できるのが大きな特徴ですが、お試し期間用のデータベースではこれが反映されるため、表示されるデータ項目も館ごとに異なることとなります。

このように、お試し期間用データベースは、正式版の画面と自館のデータで操作を練習することが可能です。なお、新規登録も含めてデータは自由に編集できますが、登録されているのは新インターフェイス用の練習用のコピーデータで、本データには影響を与えませんのでご安心ください。このお試し環境はベータ版と入れ替わる形で来年4月に公開予定で、準備期間や個別のオンライン操作説明会もご用意いたします。

### ※5 正式版への本格移行

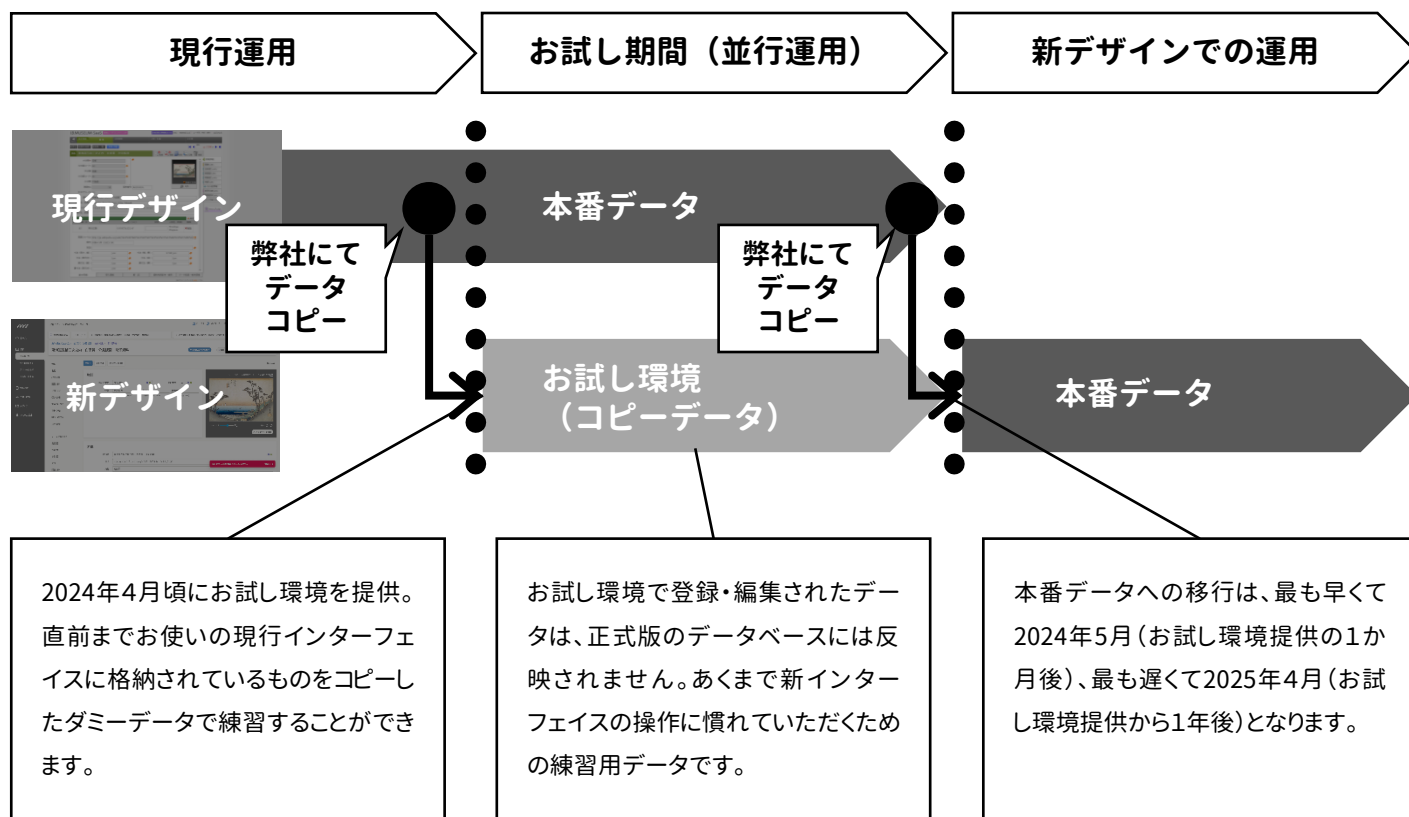
さて、本ニュースレター第8号のQ&Aをはじめ、これまでのご説明と最も大きく異なるのが、前述のお試し期間の長さです。これまで、移行期間は3か月を目途とする旨をお伝えしてきましたが、各方面のご要望などを取りまとめて検討を重ねた結果、この期間を撤廃し、各館のご事情に合わせて任意に設定することいたしました。

今回のリニューアルはインターフェイスの改善が目的で、原則として現行の機能を変更しないことは、過去にご説明いたしました通りです。しかしながら、一括登録やユーザ管理など、インターフェイス改善に伴って結果的に使い勝手が大きく改善する機能は少なくありません。

前述の通り、移行にあたっては「3か月は短い」「もう少し期間がほしい」と仰る館は多いのですが、本ニュースレターでの新画面や改善機能の公開が進むにつれて、逆に「できるだけ早く利用したい」というお声も増えてきました。ご希望が両極端に分かれる中で、どちらにも可能な限りお応えするために、より柔軟なスケジュールにて対応させていただきます。

つきましては、お試し期間が始まる前の来年2〜3月にかけて、ユーザ館の皆様には本移行の時期を個別にお訊ねし、可能な限りご希望に沿った形で全体予定を組み立てて参ります。なお、日程イメージの通り、移行は2025年4月の完了を見込んでおりますので、お試し期間は最短で1か月、最長では1年となります。

【※4 お試し期間 ※5 本番移行のスケジュールイメージ】



### ここまでのまとめと次号のお知らせ

ここまでお読みいただき、誠にありがとうございました。

本ニュースレターでは、リニューアル後の新画面イメージやそれに伴う改善機能をご案内してきましたが、情報公開が進むにつれて、皆様からご期待からご不安まで多様なお声をいただくようになりました。内容は実にさまざまですが、本リニューアルでは「全ユーザーの安全なご移行」という大方針を掲げていることから「当初予定を変更してでも可能な限り対応すべき」という結論となり、前述の日程にて実施する運びとなりました。

弊社は、ただシステムという「道具」を提供するだけでなく、それぞれの館・組織が目指すものに寄与することを事業の目的に据えております。ここまでご説明を申し上げました通り、新しいインターフェイスに馴染んでいただけるよう最善を尽くす所存ですが、

それ自体はゴールではありません。皆様それぞれに異なる「成功」に向けて、いかに伴走していくかが、弊社の課題です。ベータ版のリリースまで半年の期間があり、今回の日程イメージもまだ調整の余地があるかもしれませんので、もしもご意見・ご要望などがございましたら、ぜひお聞かせくださいませ。

さて、次号のテーマは、今回のお知らせで順延となりました「帳票作成」です。ペーパーレス化が加速中とは言え、実はまだまだ必要とされている紙の書類。資料データを扱う文書はシステムから出力するのが効率的ということで、実際に帳票作成機能はI.B.MUSEUM SaaSの大きなポイントだったりするのですが、各館独自の書式をレイアウトするには操作面で慣れが必要な部分が残っています。

弊社サイトで連載中のミュージアム・インタビューでもよく話題にのぼるこの機能、今回のリニューアルでは、思い切って発想を転換いたします。では、次号にて。

- ※ 掲載スケジュールは、すべて発行時点での予定です。開発の状況により変更となることがございます。
- ※ 掲載のリニューアル画面は開発中のものです。